

旧各務小団の地域の皆様と、各地域の役員の皆様方のご協力と、ご理解を頂き、私二年目の社会福祉協議会、各務連合支部の支部長として、無事二十四年度事業を終わる事が出来そうです。誠に有難う御座います、感謝申し上げます。

私は、この地元に住まわせて頂き、各務地区は本当に大好きなどころです。今現在、お世話になります各務地区に、少しでも恩返しが出来ればと思い、支部長と言う重責を担い、皆様方からのご指導仰ぎながら、この二

年務めさせて頂きました。
二十五年度も引き続き、社会福祉協議会、各務支部に皆様方のご理解と、ご尽力頂き、宜しくお願い申し上げます。

人と人とのつながりや、地域のつながりを、私自身いろいろと教えて頂き、大変勉強させて頂きました。この先、地域の皆様と良きパートナーとなり少しでも喜んで頂けるよう頑張ります。今思えば、私のような者が、自治会長、区長、支部長をやらさせて頂きましたが、これもひとえに、各役員様のご理解と、各自治会員の皆様方のご協力が

なければ出来なかつたと思ひます。

又、市の社会福祉協議会の皆様方に、何かとご指導頂き、有難う御座います。最後に、旧各務地区のこれから益々の発展と、心豊かな地域なる事をご祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

民 <民生委員・兒童委員>

●氏名	●電話番号	●担当自治会
白木 充	384-0938	川崎団地、須衛第一・第二
足立 信行	384-4580	須衛第三、会本
長繩 節子	384-4798	東組北
鈴木由里子	384-1929	山の前
野中 豊彦	384-6818	おがせ町第一
五島 和彦	384-0360	南北島、西北島、宮の前
澤井 幸彦	385-1088	おがせ町第三、城の屋敷
長谷部忠史	384-5029	おがせ町第四・第五
長繩 光洋	384-0575	各務西町第一
白木登美子	370-6267	船山西・東・名跡町第一

白木豆美子 3
＜主任眞竜委員＞

篠田恵理子 370-3567 条駄小・由中央(一部)・八木山小校区



より良い地域を目指して! 座談会をおこないました。

11月9日、地域の役員さんや近隣ケアグループ員さんにお集まりいただき、各務地域の課題を話しあう福祉座談会を開催しました。この事業は、日本福祉大学より伊藤亜希子講師をお招きして座談会の進行役を務めていただきました。座談会は「地域の良いところ」「地域で課題と思うこと」の2つのテーマで行われました。主な意見を紹介いたします。

地域の良いところ

- 自然がたくさん残っている
 - 春夏秋冬、四季それぞれのおがせ池の景色
 - のどかで空気がきれいで過ごしやすい
 - 困った時に助け合える、相談にのってくれる
 - 近所とのつながりがあり、孤独感がない
 - 次世代へ古くからのしきたりなど教えられる環境がある
 - 伝統ある行事がある。おがせ池まつり・鯉みこし・村国座子供歌舞伎

地域で課題と思うこと

- ◆将来、車が運転できないと何かにつけ不便
 - ◆お買い物バスを運行して欲しい
 - ◆ふれあいバスを各町内に来るようにして欲しい
 - ◆子どもたちが地域の方とふれあい、お手伝いするような機会がもっとあると良いと思う
 - ◆ボランタリーハウスがもっと盛んになるとよい
 - ◆老人家庭のサポート
 - ◆多くの方に喜ばれる事業を考えよう。
 - ◆高齢でもできることを活かせる場が欲しい
 - ◆地域でどのようなボランティア活動が行われているか広報する

この他「地元ならではの料理を子どもたちと高齢者と一緒につくる」「独居高齢者が庭の手入れをするサークルを立ち上げる」など、ただ集まるだけでなく何か役割りを担わせる具体的なアイデアが提案がなされ、盛り上がった座談会となりました。

こうした提案を支部活動のヒントとして事業化できること「地域の暮らしよさ」につながっていくと思っております。

各務連合支部担当 田中



災害時に頼りになること

社会福祉協議会各務連合支部の活動においては、区長・副区長・自治会役員・近隣ケア・子供会・シニア・自治会員等、多くの方々に参加、協力していただきありがとうございます。

支部では、「災害時一人も見逃さない」を目指して、高齢者（障がい者）福祉（援護）台帳づくりに数年取り組んでいます。皆様方の理解と協力で、台帳提出者が年々増えてまいりましたがまだ十分とはいえません。今後ともよろしくお願いします。

大規模災害時に頼りになるのは、まず自助と共助です。提出していただいた台帳を如何に活用するかが大変重要です。①安否確認・救助・避難活動がどれだけ適切に行えるか。②自主防災組織を如何に機能させるか。これには普段どれだけ準備できているかです。自治会役員の皆様には、大変お忙しいと思いますが、各自治会で自主防災組織に民生委員の方・近隣ケアの方を含めた会を開いていただき、対策等について話し合いをお願いします。

新しい年度には、高齢者（障がい者）福祉（援護）台帳の更新をお願いすることになりますので皆様方の更なるご協力をお願いします。

高齢者（障がい者）福祉（援護）台帳				
家族を代表する方のお名前	家族の人数	住所		電話番号
○ ○ △男	6	名務原市 〇〇〇町 10丁目 ××番地		△□〇 - 〇〇〇△
台帳登録者（指名を記入し、該当する欄に○印を付けてください）				
項目	お名前と 年齢	△ 男	□ 子	
	80才	75才	才	才
① 75歳以上の高齢者	○			
② 70歳以上の高齢者ののみの世帯				
③ 65歳以上の独居の高齢者				
④ 障がいをお持ちの方		○		
⑤ 暮間、70歳以上の高齢者のみ	○	○		
⑥ 自力避難ができる	○			
⑦ 自力避難ができない		○		
⑧ 遠く離れた場所に避難させたくない			○	
⑨ 避難先へ携行必須の物品がある	○			
⑩ から⑪についての具体的な内容については、裏面にご記入ください。				
非常連絡先（大規模災害時などには電話がつながらないときがあります）				
連絡先	お名前	続柄	携帯や勤務先の電話番号	
連絡先 ①	△山 ○男	弟	090 - XXXX - XXXX	
連絡先 ②	○○△□	子	090 - △△XX - 〇〇〇〇	
家族構成				
名	性別	年齢	備考	
△男	男	80	自営業	
□女	女	75	"	
○郎	男	30	"	
○○	女	28	"	
□	男	5	○○幼稚園	
△	女	3	○○幼稚園	
住所があるなしにかかわらず、現在一緒に住んでいる家族を記入してください。				
備考欄記入事項については、裏面の記入例を参考にしてください。				



「悪徳商法? こ
と」と題するお
ました。悪徳商
は、「馬鹿だな」
な」「話し相手
なんだな」と勝
様に思つており
て一人納得する
皆様の中にも、
取ます」とか「電
るから」とか「良
りが・・・」と
ませんか。「無
家の修理や改
もおありだと思います
かります」と勧
める「利殖商法」
の「利殖商法」
テレビショッ
ピングにネット
販売、「マ
ルチ商法」や
安い商品や景
品で人を大勢
集めて最後に
は高額な商品
を買わせる「催
眠商法」又、
健康面の不安

康器具や寝具を頼まないのに送りつけて代金を請求する「送りつけ商法」等、私達のまわりは、色々な悪徳商法だけですが「オレオレ詐欺」「還付金詐欺」「宅配便詐欺」などの新手の振り込め詐欺も横行しています。そんな中で毎年百万件ほどの相談が寄せられているそうですが、その内で高齢者の割合は二〇〇七年十九%から二〇一一年には十八・八%相談契約額は二〇〇七年百二十万円から二〇一一年百六十七万円と上昇しているそうです。振り込め詐欺を防ぐには日頃から家族の連絡を取り合い「家族の合い言葉」を決め「家族の絆」で未然に防ぐ様にする事、自分は大丈夫と思わず「おかしい」と思つたら誰かに相談する事、即決(契約)しない事、口約束だけでも契約した事になる事等を知りました。物事を冷静に考えて、きっぱりとことわる勇気を持つ事、又、万一契約してしまっても「クリーニングオフ」という制度の詳しい内容を教えて頂く事も出来ました。今回の講演には、三十名ほどの出席者でしたが、もつと大勢の方々に聞いて頂けたら良かったと残念に思いました。

歳末地域福祉座談会



平成24年11月25日（日）村国会館に於いて140名余の参加を得て歳末地域福祉座談会を開催しました。



鵜沼中央クリニック院長、長縄伸幸先生から「生涯現役、私達だからこそできる事がある」と題して講演をして頂きました。

今後の人口の推移から老後を支える人口の減少が急激に起き
てくる。それゆえに一人一人が自立した生活ができる事や老人同士がお互いに日頃からの交流を
深めていく事が大切である。

また、乳幼児と親が集まる「ママ&グランマズ・カフェ」や「かかみ野学童クラブ」等のお話から、老人が子育ての経験を生かして、子育て支援に参加している等のお話を聞きました。今から自分に何ができるか考えるよい機会になりました。



その後、地域包括支援センター専門士の方の指導で「キヨシのズンドコ節体操」で体をほぐして心身共にリラックスした後、「かとうまさしの懐メロ歌謡」で歌を聴いたり一緒に歌ったり、手品や舞踊などを見て楽しみました。参加者の方々も和気あいあいと、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。